

高校生向け福祉の仕事ガイド

しまねで
福祉のお仕事





介護とは

福祉の

自立のサポート

心のケア

家族へのアドバイス

資格を持つ介護職員の活躍の場が増加

介護のしごと

その人らしい暮らしを支える
なくてはならない仕事です。

専門技術や知識を活かし、病気や障がい
で日常生活を送ることが難しい方の
介護や支援を行っています。

通所介護

施設で、食事・排せつ・入浴
などの介護や、その他の日
常生活上の支援、及び機能
訓練を行います。



レクリエーション

食事
介助

車の
乗降介助

リハビリ

通所

介護の
仕事

訪問

清掃

施設

手すり
の設置

健康
観察

入浴
介助

訪問介護

自宅で自立した生活が送れるよう、食
事・排せつ・入浴などの介護や、洗濯・
調理・買い物などの日常生活上の支
援を行います。

施設介護

介護保険施設には、日常生活全般で
介護が必要な方向けの「介護老人福
祉施設(特別養護老人ホーム)」や、リ
ハビリテーションを主に行う「介護老
人保健施設」などがあり、それぞれの
施設に入所して生活しながら、介護や
機能訓練などを受けます。

全国

5人に1人が
65歳以上

総務省「国勢調査」
2010年10月1日現在

島根県

3人に1人が
65歳以上

総務省「国勢調査」
2010年10月1日現在

介護の
現状

しまねでは
介護の仕事が
求められています。

介護福祉士充足率

76.5% 人手が足りない

介護福祉士は、人材充足率76.5%
これからも、さらに求められる職業です。

高齢化が進む一方で、全国的にみても不足している介護職。島根県では、
2013年時点で、介護福祉士の充足率が76.5%となっており、福祉施設・事業
所からの求人が多い職種です。

2020年～2025年

1/4が退職 さらに人手不足

2020年～2025年に高齢化のピークを迎え
1/4を占める50代の介護職員が退職!
将来的にも、さらに人材不足が予測されています。

介護職員(正規職員)全体の年齢構成は、10・20歳代と30歳代で全体の50%を
占めています。ベテラン世代の50歳代が23.7%で、高齢化がピークを迎える2020
～2025年前後には退職する年齢となってしまいます。これから若い人の活躍が期
待される分野です。

しごとと

保育とは



保育のしごと

保育所では、子どもたちの健全な心身の発達を図ることを目的に、食事やトイレ・睡眠などの基本的な生活習慣を身につけ、集団活動を通して社会性を養うことができるよう支援を行います。

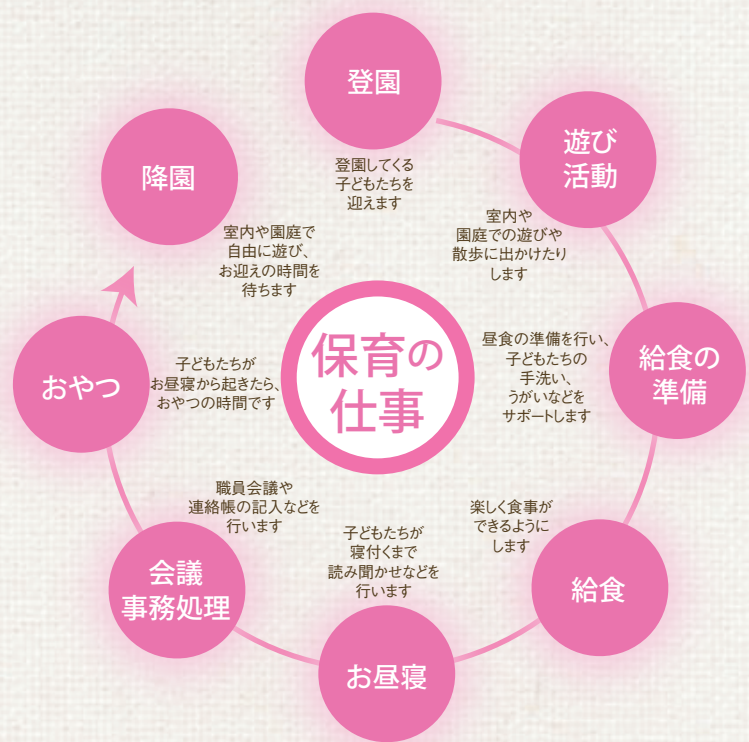
また、子どもたちへの支援だけでなく、保護者に対し、子育てに関する相談、アドバイスをを行います。さらに、最近では、延長保育、一時預かり、休日保育、病児・病後児保育など多様なサービスの提供や、地域の子育て支援の拠点としての役割も期待されるようになってきています。

生活習慣を養う

心の発達をサポート

保護者へのアドバイス

保育士資格が必要

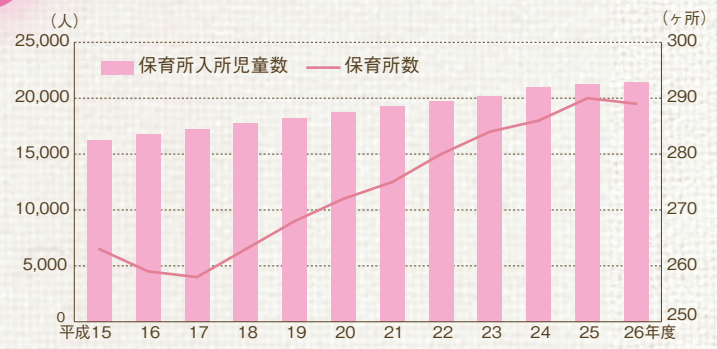


保育士の仕事につくためには

保育士の仕事につくには保育士資格を持っていることが必要です。保育士になるには、保育士を養成する学校を卒業するか、都道府県が実施する保育士試験に合格することが必要です。



しまねで 保育の現状 保育の仕事が求められる理由



資料：厚生労働省「福祉行政報告例」2014年4月1日現在

保育所入所児童数 **21,400人**

少子化でも、入所児童は増加傾向

ニーズの多様化

- 延長保育
- 一時預かり
- 休日保育
- 病児・病後児保育

近年、本県においては、少子化が進行する中であって、保育所入所児童の増加傾向が続いており、保育ニーズが高まっています。

待機児童数は、平成26年10月1日現在で129人となっており、人口が集積している市部に集中する傾向にあります。また、保護者の働き方の多様化などに伴う保育ニーズへの対応(延長保育、一時預かり、休日保育、病児・病後児保育など)も求められています。



岩谷諒さん

大田市生まれ。大田高校から吉備国際大学社会福祉学科に進み社会福祉士の資格を取得。現在は介護老人福祉施設「サンデイス双葉園」で介護士として働く。

片岡あずささん

邑南町生まれ。矢上高校を卒業し「吾郷会」に就職。「ハートランド双葉園」で介護福祉士資格の取得に必要な3年間の現場経験を積みながら勉強中。



利用者の方との 信頼関係を大切に

岩谷さんが福祉の仕事を目指すようになったのは、祖父が病気になり介護を受けることになったのがきっかけでした。「その時は高校生で、祖父を助けたいけれど、どうすればいいのかわからず、福祉を学びたいという気持ちが強くなって進学先を決め、社会福祉士の資格をとりました。でも社会福祉士の仕事は相談業務が中心です。大学の研修で現在の職場に来て福祉の現場を経験し、ここなら自分のやりたいことができると思い就職しました」

現在は短期入所生活介護（ショートステイ）施設で高齢者の食事、入浴、機能訓練、レクリエーションなど生活全般を担当する

優れたワークライフバランスの実現が いい仕事を生み出す

私たちの施設は邑智郡と大田市に4か所の拠点を置き「顧客満足の追求」を念頭に、きめ細かな温かいサービスを提供するよう努めています。しかし地域の人口減少や定年退職者の増加など今後の職員の確保が運営上の課題になってきました。そこで近年は毎年、新卒者を採用し、奨学金を給付して介護福祉士や看護師などの養成学校に行ってもらい、資格を取得してここで働けるようにしています。また育児や家族の介護のための年休取得、様々な研修制度など職員側の利便性に立つワークライフバランスも実現させています。Uターンや子育て世代の職員も多く、快適で働きやすい環境づくりにグループ全体で取り組んでいます。



社会福祉法人 吾郷会
理事長 六路 敏夫さん



社会福祉法人 吾郷会
統括施設長 吉川 栄二さん



ずっと続けていける、やりがいのある仕事です。

岩谷さん。「利用者の方と信頼関係を築けると、たとえば冗談が言い合えるようになると、介助でもちょっとした会話でも喜んでいただけます。ありがとうという言葉ももらえる仕事です」

今の仕事に満足しているという岩谷さんですが、人材不足が利用者の方の不満につながるのではと心配します。「今、この現場では要介護度も上がり、認知症の方も多くなっています。それだけ仕事の質・量とも増え大変な面もありますが、悩んだり困ったりしたときは先輩に相談し、チームで解決していただけるので助かります。まわりの先輩たちの仕事の様子などを見ると、さすがだなと思います」

今後は技術面でのスキルアップをすすめ、コミュニケーション能力も高めて、もっと利用者の方に信頼されるようになりたいと岩谷さんは言います。

経験の中から学び成長する 実感があります

片岡さんは介護士として働きながら、介護福祉士の資格取得を目指していま

す。現在の職場は美郷町の介護老人福祉施設。高校の先輩が勤務していることや見学したときの雰囲気良さから就職を決めました。寝たきりの方や認知症の方など介護度の高い利用者4人を担当しています。「利用者の方からみれば私は孫のような存在かも」とまだまだ未熟と謙遜しますが、一生懸命に仕事をする中で自分なりのやりがいも感じると言います。「利用者の方がどんどん自立する姿を見ると、やった!と思います。毎日おむつ交換やトイレ誘導していた方が一人でトイレに行けるようになったときは、うれしかったですね」

高卒後すぐに飛び込んだ福祉の世界。「最初はわからないことばかりで大変でした」と片岡さん。両親はそんな様子を心配して「しんどいなら辞めてもいいから」と言ってくれましたが、周りのスタッフの支えを受けながら頑張り続け、今では両親にもこの仕事の良さを認めてもらっていると胸を張ります。

高校生のあなたへ 二人からのアドバイス

岩谷さんは「福祉の仕事は一見難しそうで厳しそうだけど、やりがいを感じやすいし、ずっと続けていける仕事」と言います。片岡さんも「まだわからないことも多く大変だが、必ず周りの先輩たちが助けてくれます。少しでも興味があれば介護の仕事を」とアドバイスしてくれました。



福祉の現場では…

➤ こんな人が
求められています

理事長の六路敏夫さんは「福祉の現場に入ってくる人は真面目な人が多い。いろいろな場面からしっかりと学んで、仕事が長続きする。たくましく成長される」と言っています。未経験の世界でどれだけやれるか、そのチャレンジ精神が求められる仕事です。

社会福祉法人吾郷会

事業概要

- 介護老人福祉施設 双葉園(美郷町滝原)
- 介護老人福祉施設 ハートランド双葉園(美郷町長藤)
- 養護老人ホーム まほろば大和(美郷町都賀本郷)
- 介護老人福祉施設 サンデイズ双葉園(大田市鳥井町) ほか

法人本部所在地

〒699-4706 鳥根県邑智郡美郷町滝原167-1
TEL.0855-75-1870 FAX.0855-75-1871
<http://fish.miracle.ne.jp/f-wave/>





菅野宏美さん

神奈川県川崎市生まれ。東京農業大学で動物介在療法を学び、卒業後に「いわみ福祉会」に就職。放課後等デイサービス事業の指導員としてホースセラピーを担当する。



大学のゼミで知った アニマルセラピーの魅力

浜田市金城町の美しく広がる森の奥に菅野さんの勤務する施設「ワークくわの木かなぎライディングパーク」があります。ここでは乗馬や馬の世話などの体験を通して、障がい児の「やさしく、思いやりのある心、強く勇気を持ち、たくましく生きる力」を身につけるきっかけづくりをすることを目的とした施設です。菅野さんは大学3年のときゼミで動物介在療法を知り、その実習で障がい児や不登校の子どもたちとふれあうなかでやりがいを感じ進路を決め、今年の春からここで仕事をするようになりました。発達障がいでのコミュニケーションが難しい人や理解

職員の子育てを支援することは 地域の子育て支援につながります

私たちは「ごくごく当たり前の生活を奪うことなく、人としての尊厳にふさわしいサービスを」を理念とし、利用者の方が人として重んじられ、持てる可能性を追い求め、地域の中で必要とされ、つながりを持てることを願い運営にあたっています。手掛ける事業はレストランやカフェ、洋菓子やパンの製造、神楽衣装づくり、農業、乗馬牧場など多彩で、様々な場面で障がいのある方が活躍できるよう取り組んでいます。また理事長が女性ということもあり、職員が安心して子供を産み育てる職場づくりに法人全体で取り組み、勤務体制や休暇制度など職員の声を聞きながら改善し、長く働いてもらえる環境づくりをしています。



社会福祉法人いわみ福祉会
事務局長 福原 稔之さん



馬とのふれあいで、豊かな心を育て。

するのに時間が必要な人など10人ほどの利用者スタッフと一緒に働いています。「仕事は朝7時45分の餌やりから始まります。9時に利用者の人が来られるので仕事の手配や分担などの段取りをします。17頭いる馬の世話が主な仕事です。午後4時になるとデイサービスの子どもたちがやってきて、馬に乗ったりブラッシングをしたりなどのホースセラピーの指導をします。忙しいですが、大好きな動物とずっといられるので充実しています」と菅野さんは言います。

言葉を持たない馬と 気持ちを通じ合わせる力を

アニマルセラピーのなかでも馬を使っ



ワークくわの木金城第1事業所
農作業の風景



ワークくわの木金城第2事業所
「神楽ショップ」神楽衣装製作
の風景

たホース・アシステッドセラピーは、医療や教育、スポーツ、コミュニケーションなど多面的な要素を持ち、心身両面への直接的効果が認められています。菅野さんは「障がいを持った子や心をふさぎ込んでいる子は、人と接するのが苦手な場合が多いようです。動物は言葉を持ちません。でも言葉がないからこそ動物に自分の心を打ち明けやすい面もあります。動物にやさしくできる子は、人にもやさしくできます。動物とのふれあいを通して自信を高めたり、仲間と協力し合ったり、豊かなコミュニケーション力を育ててもらえるように取り組んでいます」と仕事の魅力を話します。

少し成長した自分を実感

この仕事を始めて様々な障がいを持つ人と接する中から「ものごとを柔軟にとらえられるようになった」という菅野さん。さらに「馬というのは大きな動物で、小さな子どもにとっては危険も伴います。素早く臨機応変に対応することや、周りをよく

見る能力も必要です。少しずつですがそんな力が身についてきた感じがします。ちょっぴり成長しましたね」と笑顔を見せます。「もっと知識と技術を磨いて、まだメジャーではないアニマルセラピーの普及に貢献できたら」と今後の目標を語ってくれました。



福祉の現場では…

➤ こんな人が
求められています

事務局長の福原稔之さんは「社会福祉士や作業療法士などの資格があれば申し分ありませんが、入ってから資格をとるチャンスもありキャリアアップ支援制度も充実しています。目標に向かって進む強い志とやさしさを持った人に来てもらいたい」と言っています。

社会福祉法人いわみ福祉会

事業概要

- 障害者支援施設「桑の木園」(浜田市金城町)
- 障害児入所施設「こくぶ学園」(浜田市上府町)
- 多機能事業所「ワークくわの木金城第1事業所」(浜田市金城町)
- 多機能事業所「ワークくわの木金城第2事業所」(浜田市金城町)
- 就労継続支援A型事業所
「ワークくわの木かなぎライディングパーク」(浜田市金城町)
- 放課後等デイサービス
「ワークくわの木かなぎライディングパーク」(浜田市金城町) ほか

法人本部所在地

〒697-0123
島根県浜田市金城町七条ハ5 5 9番地2
TEL.0855-42-0091 FAX.0855-42-1951
<http://www.iwamifukushikai.or.jp/>





村田彩菜さん

松江市生まれ。市立女子高校、鳥取短期大学幼児教育保育学科卒。「ふたば第二保育所」で、クラスは担当せずフリーで全体を見ながら各所をフォローする仕事を担当。



吉岡茜さん

松江市生まれ。市立女子高校、鳥取短期大学幼児教育保育学科卒。実習先だった「ふたば保育所」に保育士として就職し現在4年目。主に2歳児のクラスを担当する。



大好きだよという気持ちが 伝わるように

小さい頃からピアノを弾くのが好きで、学生時代のボランティア体験などから人と関わることが好きになったという吉岡さん。「保育なら、きっと自分の好きなことが活かせる」と保育士になることを目指して短大へ進学しました。短大では「専門科目の講義で学んだことよりも、実習先で目にした生き生きとした子どもたちの姿や、上手に接する先生たちの様子や声掛けから学んだことのほうが大きかった」といいます。吉岡さんの現在の職場は、その実習先だった松江市内の保育所です。

少子化社会を迎えて 新しい時代の保育所の在り方とは

私たちの社会福祉法人は認可外保育所として発足してからほぼ30年になります。現在は松江市湖北地区唯一の認可保育所として、心身ともに健康で自主創造の精神に富み、情操豊かで集団生活に適応できる子どもの育成を目標としています。近年は少子化が進み、保育の現場では「量から質へ」と幼児教育の充実が期待されるようになってきました。当法人では保育所内に研修担当職員をおき、全職員が研修などで学びスキルアップ、キャリアパスを図れる体制としています。また中庸の精神、4者(子ども・保護者・職員・経営)の立場を大切にするバランスの良い経営に努めています。職員の離職がほとんどないことも当法人の自慢のひとつです。



社会福祉法人 松生会
理事長 中山哲夫さん



子どもたちの成長とともに、自分も成長できます。

保育士という仕事について「子どもたちの日々のやりとりの積み重ねを通して、子どもたちからの信頼関係を作ることが大切」とその責任の大きさも感じつつ、「子どもが成長する姿を間近で見ることができる幸せがあります。言葉が出るようになったり、私のことを名前でもらえるようになったり…。一日一日と成長していくことの喜びがあふれている仕事だと思えます」

自分にまだ足りないものは「子どもの発達に応じた遊びを考え出すアイデア」と言う吉岡さん。先輩の行う遊びを参考にしたり、相談に乗ってもら从中から「自らの発想力を豊かにして保育に活かしたい」といいます。

つねに笑顔でいることを心掛ける吉岡さん。「子どもと接することで自分も成長できるし、子どもの喜びを自分の喜びにもできる。大好きだよという気持ちが子どもたちに伝わるよう、毎日楽しく過ごすことが大事だと思えます」

子どもの悲しみや喜びを共有できるように

村田さんは出身高校、短大ともに吉岡

さんと同じで、ふたつ先輩にあたります。「保育士になることは幼稚園の頃からの夢で、年長組のときにボランティアで保育所を訪れたことがきっかけでした」と言います。小さい頃からとても活発で、身体を動かすのが好きだったという村田さんは、短大時代はダンスや表現の授業が楽しかったとふりかえります。保育士の資格を取り短大を卒業後、松江市の保育所に保育士として採用されました。

現在の仕事については「子どもたちに元気な笑顔でおはよう!と言ってもらえるのを毎日のスタートにできるのがうれしい」と言います。そして「子どもたちをよく見ることが何よりも大切」という村田さん。「子どもの行動や発言は日々違うので、どうしてかしらと考えることが大事です。ときには子どもに寄り添い、一緒に考えることで、子どもの持つ悲しみや喜びを共有できるようになりたいと思います」

人としての基本をしっかりと持つこと

これから保育の道に進もうとする人について村田さんは「基本はあいさつ」と言います。「子どもがいちばん成長するのは

幼児期です。子どもたちに私たちがきちんと接することで、人として生きる基本を子どもたちに身につけてもらいたい。元気で明るく、心豊かで思いやりがあり、自分から進んで物事に取り組み、仲良く遊べるように…。だから私たち保育士も、あいさつなど人としての基本をしっかりと持つことが必要」と言います。子どもたちのあらゆる成長の場面に関わることを常に考える、それが保育の仕事とアドバイスしてくれました。



福祉の現場では…

こんな人が求められています

理事長の中山哲夫さんは「保育自体が『預かる』から『育てる』へと転換していますので、保育士の重要性は増えています。子どもが好きだけでは勤まりません。保育を通して自身も向上する気構えが欲しい」と言っています。

社会福祉法人 松生会

事業概要

- ふたば保育所（松江市西浜佐陀町）
- ふたば第二保育所（松江市西浜佐陀町）
- ふたば第三保育所（松江市上乃木）
- ふたば古志原保育所（松江市古志原）ほか

法人本部所在地

〒690-0122
島根県松江市西浜佐陀町546-9
TEL.0852-36-6742 FAX.0852-36-6741
<http://syouseikai.com/>



平成29年度

介護福祉士等修学資金貸付事業の概要

目的 介護福祉士指定養成施設等、社会福祉士指定養成施設等又は実務者養成施設等に在学し、介護福祉士又は社会福祉士の資格の取得を目指す学生に対し修学資金を貸し付け、もってこれらの方の修学を容易にすることにより、質の高い介護福祉士又は社会福祉士の養成確保に資することを目的としています。

募集人数

介護福祉士等養成課程／50名程度
実務者研修課程／30名程度

所得の低い方を優先して貸付けます。

貸付条件

- 貸付期間／指定養成施設等に在学する期間。(ただし貸付期間は2年間を限度)
- 貸付限度額及び募集期間

区 分	貸 付 限 度 額	募 集 期 間
ア 現に生活保護を受給している家庭の方	月 額 50,000円 入学準備金 200,000円 就職準備金 200,000円	[1次募集] 平成28年7月1日～平成28年10月31日
イ アに準ずる方 *1	生活費加算*2	[2次募集] 平成28年12月1日～平成29年2月28日
ウ ア、イ以外の方	月 額 50,000円	[3次募集] 平成29年4月3日～平成29年5月13日
エ 実務者研修受講者	200,000円	通年

※1: 島根県社会福祉協議会が定める生活福祉資金の低所得世帯の生徒

※2: 生活費加算は島根県社会福祉協議会が別に定める額以内(申請時の居住地、年齢により異なります)

※卒業年度に介護福祉士国家試験を受験する意思がある場合、一年度当たり国家試験受験対策費用として4万円が加算されます。

- 貸付利子／無利子(延滞利息は年5.0%)

連帯保証人 1名(借受人が未成年の場合、連帯保証人は父母等の法定代理人)

返還の免除 修学資金の貸付を受けた方が次に該当する場合には、返還を免除します。

- (1)養成施設を卒業した日から1年以内に介護福祉士若しくは社会福祉士登録を行い、島根県の区域(国立障害者リハビリテーションセンター、国立児童自立支援施設等において業務に従事する場合は全国の区域とする。また、島根県において貸付けを受け、東日本大震災における被災県(岩手県、宮城県及び福島県に限る。)において業務に従事する場合は、島根県及び当該被災県とする。)において引き続き一定期間※3介護福祉士若しくは社会福祉士の業務に従事したときは、返還額の全部を免除します。
- (2)(1)による免除のほか、修学資金の貸付を受けた期間以上、引き続き介護福祉士若しくは社会福祉士の業務に従事したとき、又は心身の故障等特別の事情で返還できないと認められるときは、返還額の全部又は一部を免除します。

※3: 通常は5年間ですが、下記のいずれかの条件を満たす場合は3年間となります。

①次の過疎地域において介護福祉士若しくは社会福祉士の業務に従事した場合

松江市のうち美保関町、出雲市のうち佐田町・多伎町、浜田市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、奥出雲町、飯南町、川本町、美郷町、邑南町、津和野町、吉賀町、海士町、西ノ島町、知夫村、隠岐の島町

②養成施設への入学時に45歳以上の方であって、離職した日の翌日から起算して2年以内の方である場合

修学資金の返還 他県で就職するなどして修学資金を返還することとなった場合には、貸付を受けた期間の2倍に相当する期間内に修学資金を返還することとなります。

問い合わせ

島根県社会福祉協議会 生活支援部福祉資金係

TEL0852-32-5996 [ホームページ]http://www.fukushi-shimane.or.jp/

島根県健康福祉部地域福祉課 福祉基盤・指導監査スタッフ

TEL0852-22-6762

平成29年度 保育士修学資金貸付事業の概要

目的 指定保育士養成施設に在学し、保育士の資格の取得を目指す学生に対し修学資金を貸し付け、もってこれらの方の修学を容易にすることにより、質の高い保育士の養成確保に資することを目的としています。

募集人数 60名程度
所得の低い方を優先して貸付けます。

貸付条件

- 1) 貸付期間／指定保育士養成施設に在学する期間。(ただし貸付期間は2年間を限度)
- 2) 貸付限度額及び募集期間

区 分	貸 付 限 度 額	募 集 期 間
ア 現に生活保護を受給している家庭の方	月 額 50,000円 入学準備金 200,000円 就職準備金 200,000円	平成29年4月以降 (期間は未定)
イ アに準ずる方 ^{*1}	生活費加算 ^{*2}	
ウ その他の方	月 額 50,000円	

※1: 島根県社会福祉協議会が定める生活福祉資金の低所得世帯の生徒

※2: 生活費加算は島根県社会福祉協議会が別に定める額以内(申請時の居住地、年齢により異なります)

- 3) 貸付利子／無利子(延滞利息は年5.0%)

連帯保証人 1名(借受人が未成年の場合、連帯保証人は父母等の法定代理人)

返還の免除 修学資金の貸付を受けた方が次に該当する場合には、返還を免除します。

- (1) 養成施設を卒業した日から1年以内に保育士登録を行い、島根県の区域(国立児童自立支援施設等において業務に従事する場合は全国の区域とする。また、島根県において貸付けを受け、東日本大震災における被災県(岩手県、宮城県及び福島県に限る。)において業務に従事する場合は、島根県及び当該被災県とする。)において引き続いて一定期間※3保育所等(詳細はお問い合わせください)において保育等の業務に従事したときは、返還額の全部を免除します。
- (2) (1)による免除のほか、修学資金の貸付を受けた期間以上、引き続き保育所等(同上)において保育等の業務に従事したとき、又は心身の故障等特別の事情で返還できないと認められるときは、返還額の全部又は一部を免除します。

※3: 通常は5年間ですが、下記のいずれかの条件を満たす場合は3年間となります。

① 次の過疎地域において保育士の業務に従事した場合

松江市のうち美保関町、出雲市のうち佐田町・多伎町、浜田市、益田市、大田市、安来市、江津市、雲南市、奥出雲町、飯南町、川本町、美郷町、邑南町、津和野町、吉賀町、海士町、西ノ島町、知夫村、隠岐の島町

② 養成施設への入学時に45歳以上の方であって、離職した日の翌日から起算して2年以内の方である場合

修学資金の返還 他県で就職するなどして修学資金を返還することとなった場合には、貸付を受けた期間の2倍に相当する期間内に修学資金を返還することとなります。

問い合わせ

島根県社会福祉協議会 生活支援部福祉資金係

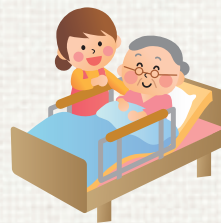
TEL0852-32-5996 [ホームページ] <http://www.fukushi-shimane.or.jp/>

島根県健康福祉部 子ども・子育て支援課 保育支援グループ

TEL0852-22-5244

学校紹介

介護福祉士養成校



山陰中央専門大学校

〈ふくし総合学科:定員35名/2年課程〉

〒690-0001 松江市東朝日町75-12 TEL0120-279-312 FAX0852-31-5511

島根総合福祉専門学校

〈介護福祉士科:定員40名/2年課程〉

〒692-0404 安来市広瀬町広瀬753-15 TEL0120-556-532 (0854-32-4196) FAX0854-32-4197

トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校

〈介護福祉学科:定員80名/2年課程〉

〒693-0037 出雲市西新町3-23-1 TEL0853-22-9110 FAX0853-22-9191

六日市医療技術専門学校

〈介護福祉科:定員40名/2年課程〉

〒699-5521 鹿足郡吉賀町真田1120 TEL0856-78-1232 FAX0856-78-1231

保育士養成校



島根県立大学短期大学部

〈保育学科:定員50名/2年課程〉

〒690-0044 松江市浜乃木7-24-2 TEL0852-26-5525 FAX0852-21-8150

山陰中央専門大学校

〈こども総合学科:定員60名/2年課程〉

〒690-0001 松江市東朝日町75-12 TEL0120-279-312 FAX0852-31-5511

島根総合福祉専門学校

〈児童福祉科:定員45名/2年課程〉

〒692-0404 安来市広瀬町広瀬753-15 TEL0120-556-532 (0854-32-4196) FAX0854-32-4197

トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校

〈こども保育学科:定員50名/2年課程〉(平成28年4月開設予定)

〒693-0037 出雲市西新町3-23-1 TEL0853-22-9110 FAX0853-22-9191

出雲コアカレッジ

〈こども福祉科:定員45名/2年課程〉(平成28年4月開設予定)

〒699-0621 出雲市斐川町富村1000-8 TEL0853-72-2500 FAX0853-72-9633